45th あなたの「好き」が、息づく場所。

アフリカの大型草食動物
エランドのメス「ハル」が新たに仲間入り！
11月13日（金）より展示開始（予定）

東武動物公園（東武レジャー企画㈱、埼玉県宮代町、取締役社長：石附栄一）では、このたび、姫路セントラルパークからエランド1頭（メス）を搬入し、**2026年11月13日（金）**より展示開始を予定しております。

エランドは、アフリカに生息するウシ科の大型草食動物で、力強く堂々とした姿が特徴です。野生では生息環境の変化や人間活動などの影響を受けており、野生動物の保全や生物多様性への理解を深めることが重要となっています。

野生生物の保全には、野生個体やその生息環境を守る取り組みだけでなく、動物園などで適切に飼育・繁殖し、将来にわたって健全な個体群を維持する「生息域外保全」も重要な役割を担っています。

今回、当園では新たにエランドのメス1頭を迎え入れることとなりました。本搬入は、当園における展示の充実を図るとともに、種の保存に向けた取り組みの一環として実施するものです。
搬入後は、現在飼育しているメス2頭と合わせて、計3頭を飼育することとなります。来園者の皆様にエランドの特徴や魅力を間近でご覧いただくことで、野生動物の保全について関心と理解を深めていただく機会を提供してまいります。

■搬入するエランドについて

個体数：1頭
搬入日：2026年11月12日（姫路セントラルパークより）

性　　別：メス
愛　　称：ハル
生年月日：2022年4月20日
年　　齢：4歳



■公開情報

公開開始：2026年11月13日（金）より展示予定
展示場所：アフリカサバンナ キリン屋内展示場
※動物の体調や天候等により、展示を変更または中止する場合があります。

お問い合わせ先
東武レジャー企画株式会社　〒345-0831 埼玉県南埼玉郡宮代町須賀110　FAX:0480-92-2694
広報室：服部・白石・森山　広報室直通：080-1383-6630　メール：pr102@tobuzoo.co.jp

■飼育担当者コメント
　今回搬入するエランドは、東武動物公園の中でも一番広い放飼場である「アフリカ・サバンナエリア」で暮らす予定です。体高約１．５メートル、体重約３００キログラムというダイナミックな巨体と、約６5センチにもなるねじれた大きな角を持つエランドはアフリカ・サバンナエリアにぴったりの動物だと考えております。
　野生下では生息環境の変化や人間活動の影響を受けていること等をお客様に発信していき、野生動物の保全についても共有していきたいです。
　当園ではすでに飼育している２頭のエランドたちと合わせて、３頭のエランドを飼育することになり、群れで生活するエランドたちをぜひご覧いただきたいと思っております。

■エランドとは
　分　類：ウシ目ウシ科
　生息地：東アフリカ・南部アフリカ
　ウシ科に属するレイヨウの仲間で、角は真っ直ぐ頭の後方に伸び、らせん状に1～1回半ほどねじれているのが特徴です。
　体は茶褐色で、細いしま模様があります。のどには皮膚の垂れ下がった部分があり、長い毛がはえています。